

# 未来ビジョン創出委員会 事業計画

未来ビジョン創出委員会 委員長 酒井 琢磨

近年、在籍年数が少ないメンバーの割合が増えてきている中で、情熱をもちながら運動されてきた先輩諸兄姉の紡いできた功績を継承し、継続的な新しい達成目標を見出す機会が求められています。紡がれてきた情熱や功績を我々が引継ぐ機会が希薄となっている今、創立から70周年という節目にあたり、過去を知るだけでなく歴史や伝統に現代の価値観を融合させ、5年後10年後を見据えたビジョンを共有することが必要とされています。

まずは、先輩諸兄姉を始めとした行政や関係諸団体、友好LOMの皆様との信頼関係を深めるために、新春賀詞交歓会において新年の挨拶とともに日頃の感謝を伝え、本年度の体制や運動指針の発信をしながら交流を図ることで、70周年を迎えるにあたり、より一層の友好関係が築かれます。そして、地域に先駆けて変化を恐れず挑戦する組織となるために、過去の運動から歴史と伝統を継承して付加価値を創出し、LOMのビジョンを考察することで、時代の変化に柔軟に対応し新たな可能性に挑戦する組織として運動を展開していくことができます。さらに、継続的にLOMの運動を発展させていくために、実現したい地域のビジョンが各会議体委員会の指針として確立することで、中長期的な方向性が明確となり、統一された指針を胸に抱き運動を展開することができる組織となります。また、今まで以上に地域から必要とされる団体となるために、記念すべき70周年という影響力をもつ機会において、我々の創造したい未来へのビジョンを対外に向けて発信することで、地域を国際化へと促進させる、魅力溢れる新たな事業にも挑戦する組織となります。

紡がれてきた情熱を再確認し、中長期の未来ビジョンが方向性を示す運動指針として確立されて、継続して引き継ぐ達成目標を記憶に残る創立70周年という機会において具現化した我々は、LOMの魅力が増大し、運動に新たな熱意をもち挑戦する組織となります。

## <事業計画>

1. さらなる関係性を構築する新春賀詞交歓会
2. 歴史と伝統を継承する新たな未来ビジョンの創出
3. 今後の方向性が明確となる統一された指針の共有
4. 魅力溢れる未来に向けてのビジョンの発信